



れんごう茨城

2016年5月31日

No.110

発行 日本労働組合総連合会
茨城県連合会
(連合茨城)

発行人・高木 英見／編集人・綿引 哲也
〒310-0022 水戸市梅香 2-1-39
TEL 029(231)2020/FAX 029(227)8610

ホームページアドレス
<http://ws1.jtuc-rengo.or.jp/ibaraki>

第87回茨城県中央メーデー開催！

すべての働く仲間の連帯で「安心・安全」な社会をめざし、
さらなる一步をふみ出そう！！



三の丸広場にて



冒頭挨拶（和田浩美メーデー実行委員長）



パレード



熊本地震カンパ



プラカードコンテスト



こども広場

5月1日(日) 午前10時から、旧県庁三の丸広場において、連合茨城第87回茨城県中央メーデーが開催されました。冒頭、主催者を代表して挨拶に立った和田浩美メーデー実行委員長（連合茨城会長）は、①2016春季生活闘争の取り組みにおける働くことを軸とする安心社会の実現を柱として、組合員をはじめ全ての働く仲間の底上げ・底支え・格差是正 ②7月の参院選・次期総選挙など政治活動の取組み ③労働政策・産別政策の前進に向けた県行政との関わりについて全組織の協力を訴えました。そして労働運動を通じて組合員をはじめ、全ての働く仲間の幸せと共に、事業や自治体、地域の発展を求め、「やるべき事・やりたい事・やれる事」を皆さんと論議しながら邁進していくとの決意を述べました。

また、特別決議（案）、「スローガン・メーデー宣言」は満場の拍手によって採択されました。

会場では、4月14日の熊本地震で被災された方々への支援の取り組みとしてカンパを実施し、128,451円集まりました。連合茨城は5年前の東日本大震災や昨年の関東・東北豪雨災害で多くの方々に支援を頂きました。集めたカンパ金は、被災地支援に役立てたいと思います。

式典ではメーデーにちなんだプラカードコンテストを行い、数々の力作の中から、最優秀賞には基幹労連が選ばれました。

最後に鈴木隆実行委員長代行による「がんばろう三唱」にて閉会し、式典後は、会場から南町自由広場まで横断幕や組合旗、プラカードを掲げ、シュプレヒコールを上げながらデモ行進を行いました。

第87回 地域・地区メーデー



北茨城
・高萩



日立



県西



鹿行



県南



常陸
那珂



水郡



下館



土浦



第87回 地域・地区メーデー開催



地域（地区）	開催日	会場
県北	北茨城・高萩 4月23日 国 10:00	高萩運動広場（高萩市）
日立	日立 4月23日 国 10:00	日立シビックセンター新都市市場（日立市）
常陸野	常陸那珂 4月23日 国 10:00	石川運動ひろば（ひたちなか市）
水郡	水郡 4月23日 国 10:00	山吹運動公園市民体育館（常陸太田市）
中央	水戸 4月24日 国 10:00	ハナミズキ広場（水戸市千波湖畔）【雨天中止】
下館	下館 4月24日 国 10:00	筑西市立生涯学習センター「ベアーノ」（筑西市）
鹿行	鹿行 4月23日 国 10:00	神栖中央公園西芝生広場（神栖市）
土浦	土浦 4月24日 国 9:30	霞ヶ浦総合公園多目的広場（土浦市）
県南	県南 4月24日 国 10:30	藤代スポーツセンター体育館（取手市）
県西	県西 4月23日 国 10:30	ベルフォーレ「坂東市民音楽ホール」（坂東市）

すべての働く者の処遇改善！
「底上げ・底支え」「格差是正」で経済の好循環を実現しよう！

連合茨城「地場共闘センター」速報 No.6

No.6

宛先：地場共闘組合・構成組織・各地協

発行者：
高木・綿引

2016年5月12日(木)

2016年登録組合 回答妥結額 **4,642円** (加重平均)

連合茨城2016春季生活闘争につきまして、5月11日(水)時点で取りまとめた要求集計結果を次の通りご報告いたします。

1. 要求・妥結状況(5月11日集計分)

- (1) 賃金関係 ① 要求組合数 …………… 78 / 101 組合
② 回答妥結数 …………… 46 / 101 組合

【業種別要求集計】※未報告組合は情報提供をお願い致します。

業種別	2016年集計組合		2016年回答妥結額(加重平均)			2015年回答妥結額(加重平均)		
	組合数	人員	計	定昇分	賃上げ分	計	定昇分	賃上げ分
計	46 /101	4,294 人	4,642円 1.75%	3,817円	825円 (ベア 449円)	5,615円 1.95%	4,356円	1,259円 (ベア 712円)
製造	23 /43	3,514 人	4,735円 2.00%	3,950円	785円 (ベア 472円)	4,852円 39組合 4,509人	3,651円	1,201円 (ベア 860円)
商業・流通	0 /6	—	—	—	—	7,447円 3組合 1,441人	6,546円	901円 (ベア 901円)
交通・運輸	4 /5	227 人	2,661円 1.38%	1,057円	1,603円 (ベア 1,336円)	2,612円 5組合 274人	550円	2,062円 (ベア 1,451円)
その他 ※下記以外	0 /17	—	—	—	—	6,475円 32組合 1,890人	4,918円	1,557円 (ベア 110円)
自動車学校	17 /20	248 人	4,784円 1.59%	3,533円	1,251円 (ベア 129円)	—	—	—
電気・ガス	1 /3	225 人	4,043円 1.54%	4,043円	0円	—	—	—
医療・福祉	1 /7	80 人	6,981円 2.20%	6,981円	0円	—	—	—

※2016年と2015年で集計対象組合が異なるため、「定昇分」と「賃上げ分」の昨年対比は整合しない。

(2) 賞与一時金関係

回答組合数 …………… 13 組合 加重平均 年間 1,280,451 円
3 組合 加重平均 半期 491,535 円

2. 添付資料

- ① 連合茨城「地場共闘センター」単組別要求妥結内容集計表 No.8

3. その他 回答妥結額速報 No.2 は5月31日(火) 予定。

日本労働組合総連合会茨城県連合会(連合茨城)

電話：029-231-2020 FAX：029-227-8610

Eメール：info@ibaraki.jtuc-rengo.jp

扱い：事務局長 高木 英見/副事務局長 綿引 哲也



2016 RENGOKAMPEN
一人ひとりが主役です。

2016年春季生活闘争3.5総決起集会

in 水戸市南町
自由広場

3月5日(土) 午前10時から南町自由広場に、県内各地より構成組織・地域協議会・議員懇談会など約1000名が結集しました。

主催者を代表して、連合茨城和田会長は、「働くことを軸とする安心社会の実現を柱として、組合員をはじめすべての働く仲間の“底上げ・底支え・格差是正”を求め、取り組んでいく。賃金や一時金のみならず、“働きがい”につながる数々の課題を労使で共有し、発展的な議論を重ねて頂きたい。日本経済を支えているのは私たち労働者。もっともっと自信を持って適正な成果配分を求めている。そして、労働政策・産別政策の実現のために、7月の参院選・比例区では各産別擁立の12名、そして茨城の労働界の一議席を守るために郡司彰さんの勝利をめざし、取り組みの強化をお願いしたい。」と挨拶がありました。

来賓を代表し、郡司彰民主党茨城県連会長、石松俊雄社民党茨城県連合代表よりあいさつがありました。高本事務局長から「連合茨城の取り組み」について、説明があった後、宮下労働対策専門委員(JAM)が集会アピールを読み上げ、拍手をもって採択されました。

また、「政策要求実現に向けた産別応援団！」として比例区12名の予定候補者擁立産別よりアピールがあり、最後に大関副会長(JP労組)の発声で団結ガンバロー！三唱を行ったあとは、水戸駅まで、「ベースアップを勝ち取るぞー！」「月例賃金を引き上げろー！」などとシュプレヒコールを上げながら、デモ行進を行いました。



連合茨城2016年春季生活闘争3.5総決起集会

茨城県経営者協会との定期懇談会

2月5日(金) 午後3時30分から水戸市三の丸ホテルにおいて、連合茨城からは和田会長をはじめ副会長・執行委員など16名、経営者協会からは鬼澤会長はじめ副会長・支部長など20名が参加して、定期懇談会が行われました。

懇談会は両会長の挨拶で始まり、経営者協会・鬼澤会長からは「連合の掲げる“働くことを軸とする安心社会”という方向性は経営側としても全く同じ思いである。今年は政府が掲げる「地方創生」を軌道に乗せる年。経営者協会としても地方創生を踏まえた県内経済の活性化、働きがいのある職場づくり、安心して働ける社会作りに全力で取り組んでいきたい。」、連合茨城・和田会長からは、「連合茨城は労働運動を通じて、組合員をはじめ全ての働く仲間の幸せと共に、事業や自治体、さらには地域の発展を求めて本年も活動していく。2016年春季生活闘争の取り組みは、すべての産業の底上げ・底支え、格差是正の観点から、要求水準については2%程度を基準として賃金カーブ維持相当分を含めて4%程度にするといった方針である。また、春季生活闘争は賃金、一時金のみならず、労働協約、そして職場環境、安全衛生、ワーク・ライフ・バランスや事業の競争力につながる経営戦略も含めて、多岐にわたって労使で論議をする場である。是非、茨城の労使らしい自由闊達かつ、発展的な論議を今回もお願いしたい。」とそれぞれ挨拶しました。

その後、連合茨城から経営者協会に対し『2016年春季生活改善労使交渉等についての要請書』を手渡し、連合茨城・綿引副事務局長から要請と課題を提起したのを受け、館岡労働企画委員長から茨城経協としての考え方が明示されました。

意見交換では、①賃金引き上げの必要性について(赤澤副会長)、②労働者保護ルールについて(内山副会長)、③地域活性化に向けたフォーラムの開催について(篠崎執行委員)、の3項目について今後取り組むべき課題と互いの意見を確認しました。

最後に、経営者協会から、「ニセ電話詐欺多発警報中」への取り組みについて、連合に情報周知の願いがありました。



連合茨城和田会長(左)から
経営者協会鬼澤会長(右)へ
要請書を手渡す



会場の様子

茨城県と茨城労働局、雇用・労働行政に関する要請行動



和田会長(左) 斎田商工労働部長(右)



和田会長(左) 中屋敷労働局長(右)

2016年春季生活闘争における重要な取り組みの一つとして、茨城県ならびに茨城労働局に対し、「雇用と労働」政策に関する要請を行い、厳しい雇用情勢と低下する労働条件の改善に向けた対策について、積極的な取り組みを求めました。

【茨 城 県】2016年3月11日(金) 10:00～
茨城県庁商工労働部長室

【茨城労働局】2016年3月16日(水) 10:00～
茨城労働局・会議室

■ 連合関東ブロック 2016 女性会議開催 ■

連合は毎年、ブロックごとに女性会議を開催しています。今年は茨城が開催県となり、1月24日(日)～25日(月)大洗鷗松亭にて開催され、連合本部・関東8都県より女性委員会メンバー68名が参加しました。

1日目は、連合関東ブロックを代表して杉浦事務局長、開催地方連合会を代表して和田会長、連合本部を代表し山本副事務局長からそれぞれ挨拶をいただいた後、本部より①男女平等にかかわる法律の動向および連合の対応について、②2016連合春季生活闘争方針について、③連合第4次男女平等参画推進計画の進捗状況、④2015年6月男女平等月間報告があり、それぞれ認識を深めました。

次に、連合茨城女性委員会元委員長の綿引すず子氏より、「男女共同参画は私たちの一歩から」と題した講演がありました。「仕事と家庭、組合活動を両立させるには、周りの協力が大切。一つ一つの活動を自分の実績としてとらえ、自信をもって進もう」という先輩の話に深くうなずく参加者が多くみられました。

その後、「男女平等政策について」「ハラスメントについて」「ワーク・ライフ・バランスについて」という3つの分科会に分かれてグループワークを行いました。活発な意見交換を行い、各産別や各都県によって抱えている課題や取り組みを共有し、有意義な話し合いができました。

2日目は、各地方連合会の活動報告があった後、モーハウス／NPO子連れスタイル推進協会代表光畑由佳氏による「これからの女性の働き方～ワークライフミックスが切り拓く新しい働き方～」と題した基調講演がありました。子どもを連れて働くことをプラスに捉え、「できない」から「チャレンジする」という女性の働き方の事例から、ワーク・ライフ・バランスを充実させていく重要性を感じる講演会となりました。



連合茨城女性委員会元委員長
綿引すず子氏講演の様子



グループワークの様子「男女平等政策について」

パート・派遣・有期雇用労働者のつどい

連合茨城は2月24日(水)午後6時から、茨城県労働福祉会館大会議室において、春季生活闘争の取り組みのひとつである「パート・派遣・有期雇用労働者のつどい」を開催し、パートなどで働く約20名が参加しました。

はじめに、高木事務局長から「すべての労働者の処遇改善を！」と題し、パート・派遣・有期雇用労働者の2016年春季生活闘争における連合茨城の考え方や、改正された労働法制などについて説明がありました。その後、3班に分かれ、①職場で差別を感じたことはありますか？②正社員として働きたいですか？③労働組合に加入して良かったことは？④労働組合に望むことは？の4点でグループディスカッションを行いました。

主な意見は、「年休が優先的にとれない」「臨時だから、と仕事が制約される」「正社員への登用制度があるが、狭き門だし、年月もかかる」「組合の活動が見えてこない」「組合があったから解決したことがある」など、活発な意見交換が出来ました。参加者のみなさん、お忙しいところありがとうございました。



グループディスカッションの様子

3.8 国際女性デー茨城アピール行動



女性委員会がマイクを握ってアピールしました



笑顔で受け取ってくれました

連合茨城は3月8日(火)午後5時30分より、水戸駅北口・南口において、3.8国際女性デー茨城アピール行動を行いました。

「3.8国際女性デー」とは、1857年にニューヨークの工場で起こった火災事故で多くの女性が亡くなったことを受け、3月8日に低賃金や長時間労働に抗議する集会が開かれたことが始まりです。その後、3月8日は国連において「女性の権利と平等のために闘う日」と位置付けられ

られました。「パン」は賃金や労働条件の向上を表し、「バラ」は女性の尊厳や人権の確保を表すシンボルとしています。

女性委員会・青年委員会が中心となって、バラの花とポケットティッシュを配り、「職場における男女平等と男女間の賃金格差の是正」、「女性の職業生活における活躍の推進」、「両立支援の促進」等を訴えました。

勝利に向けて全力で頑張ろう!!

第24回参議院議員選挙 茨城選挙区 連合組織内候補予定者



あきら
ぐんじ 彰

現職3期 民進党 民進党茨城県連

1998年	参議院茨城選挙区初当選	2009年	農林水産副大臣
2004年	参議院茨城選挙区再選	2010年	参議院茨城選挙区3選
	参議院環境委員長に就任	2012年	農林水産大臣
2006年	党参議院国会对策委員長	現在	党参議院議員会長
2007年	参議院農林水産委員長		

Profile

1949年 茨城県水戸市生まれ（現ひたちなか市在住）

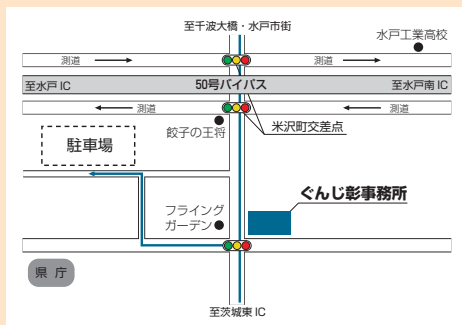
全国農団労書記次長、全国農団労副委員長、茨城県農協労働組合連合書記長、日本労働組合総連合会茨城県連合会執行委員 等の役職を歴任

ぐんじ 彰 総合選対本部発足式・事務所開き

4月15日（金）15時～水戸市京成ホテルにおいて、約130名が参加して「ぐんじ彰総合選対発足式」が行われました。7月に予定されている参議院議員選挙にむけて取り組みを強化していきます。また、水戸市元吉田町において17時から事務所開きが行われました。各支援団体の代表者あいさつの後、ぐんじ彰候補予定者より決意表明がありました。最後に頑張ろう三唱で、必勝を誓いあいました。

民進党 ぐんじ 彰 事務所 はこちら。お近くにお越しの際は
お立ち寄りください。

〒310-0836 水戸市元吉田町1029-7 ワーク水戸ビル1階
TEL 029-304-3777 FAX 029-350-1770



SEARCH

ぐんじ彰

GO



総合選対発足式



事務所開き

安心して暮らし・はたらくために、 行動を起こそう!!

連合は **比例代表** において次の12名の候補予定者を推薦しています！

かわいたかのり



52歳 元 【UAゼンセン】

えさきたかし



59歳 現① 【自治労】

はまぐち誠



50歳 新 【自動車総連】

矢田わか子



50歳 新 【電機連合】

藤川しんいち



52歳 新 【JAM】

とどろき利治



55歳 元 【基幹労連】

なたにや正義



58歳 現② 【日教組】

なんば奨二



56歳 現① 【JP労組】

石橋みちひろ



50歳 現① 【情報労連】

小林 正夫



68歳 現② 【電力総連】

もりやたかし



48歳 新 【私鉄総連】

たしろかおる



56歳 現① 【JR総連】

連合茨城は 第48回衆議院議員選挙において、 4名の推薦を決定しました



福島 伸享
ふくしま のぶ ゆき

第1区 現職・民進党 45歳



安部 一真
あべ かず ま

第3区 新人・民進党 31歳



浅野 哲
あさの さとし

第5区 新人・民進党 33歳



青山 大人
あおやま やまと

第6区 新人・民進党 37歳



つくば市議会議員選挙

木村 清隆
きむら きよ たか

【2016年10月執行予定】
民進党・現1期
51歳

5月～8月のおもな日程

5月25日 函	14:30	政策・制度討論集会
6月10日 函	18:30	連合茨城6.10総決起集会
6月16日 函	10:30	第8回 三役・執行委員会
6月18日 函	13:00	しあわせセンター法律相談
6月23日 函		平和行動 in オキナワ
6月25日 函		
7月2日 函	10:00	第1回 構成組織代表者会議
7月9日 函	13:00	しあわせセンター法律相談

Main Schedule

7月25日 函		第2回 地協二役会議
8月4日 函		平和行動 in ヒロシマ
8月6日 函		
8月8日 函		平和行動 in ナガサキ
8月10日 函		
8月10日 函	15:00	県知事との政策懇談会
8月25日 函	10:30	第9回 三役・執行委員会

しあわせセンター法律相談は予約制です。
0120-154-052 へお電話下さい。(相談時間は30分です)